

**草の根・人間の安全保障無償資金協力  
「ソマリ州シャベレ県ゴデ市女性のための青果市場建設計画」署名式**

2026年3月6日、駐エチオピア日本国大使公邸において、草の根・人間の安全保障無償資金協力「ソマリ州シャベレ県ゴデ市女性のための青果市場建設計画」の署名式を開催しました。

署名式には事業実施団体である「ホーン開発組合」のアブドゥッラヒ代表が出席しました。本件は、我が国から60,946ドル（約960万円（上限額））を供与し、青果市場（3棟）、トイレ棟（1棟）、歩行者用及び車両用ゲート（各1基）を整備するものです。本事業により、炎天下の中、路上等で青果販売に従事している約100名の女性が年間を通じて安定的に販売できるようになるほか、約20,000人の周辺住民が年間を通じて安全かつ衛生的な青果物を購入することができるようになることが期待され、生計向上及びより清潔な食材へのアクセス向上が期待されます。

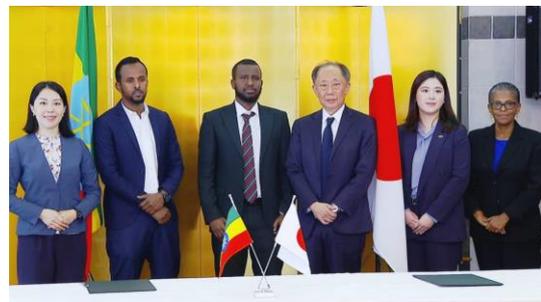
同式典において、柴田大使は、ソマリ州を含むエチオピアの平和と経済発展のために、インフラ整備、教育、水衛生、教育、農業等幅広い分野への支援が重要であると述べ、今回の協力により、一日も早く多くの住民と女性たちが、天候に左右されることなく衛生的な環境下で安定的に青果物が供給できるようになることへの期待を述べました。



柴田大使（右）と  
アブドゥッラヒ代表（左）



大使挨拶



集合写真